

ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース											
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース											
音楽基礎A 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	田熊 知存			実務 経験	有	職種	アレンジャー				
担当教員紹介											
幼少の頃からエレクトーン・Jazzピアノを習い、コンクールで優秀な成績を収める。様々なアーティストのサポート演奏や楽曲提供を手がけており、幼い頃に影響を受けたDisney音楽のような歌心がありファンタジックな曲の制作を得意とする。											
授業概要											
この授業を受講する学生は、音楽における世界共通のコミュニケーションツールである楽譜について学んでいく。プレイヤー科の授業なので、まずはしっかり譜面を読む、読譜能力を養うことに重点をおいて授業を進めていく。しっかり楽譜が読めるようになってから、楽譜を書くことに進んでいくことになります。この授業で学ぶことは、音楽理論や専攻実技の授業において確実にその進歩を速め、理解を深めることになります。											
到達目標											
自分の専攻楽器で初見演奏ができるようになる。リードシートの読譜、マスターリズムの作成ができるようになる。アンサンブルにおける他の楽器のパートを把握できるようにする。											
授業方法											
ソルフェージュの授業と連動して、リズムやメロディーを細かく詳しく確実に読譜し、実際に自分の専攻楽器で楽譜を演奏できるよう、その準備と解説を行う。 苦勞せずにノートを取る事が出来るレベルの読譜力と写譜力。根本的な仕組みを理解した上での正しいリズム表記。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
筆記用具は楽譜を書きやすい鉛筆を準備する。 五線紙を必ず持参。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	パート譜の内容と解説										
第2回	それぞれの担当の部分を読譜・構成把握										
第3回	各自パート譜の読譜・解説										
第4回	全パート読譜と解説 全体演奏の準備										
第5回	それぞれの担当の部分を読譜・構成把握										

2022年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／プレイヤーコース	
音楽基礎A 2	
第6回	各自パート譜の読譜・解説
第7回	全パート読譜と解説 全体演奏の準備
第8回	グループでアンサンブル演奏 評価
第9回	初見演奏への準備と解説
第10回	楽譜の特徴を把握し、初見演奏を行う
第11回	それぞれの専攻楽器で初見演奏を行う際の注意点 コツを解説する
第12回	転調 テンポチェンジなど曲調の変化に対するアプローチについて
第13回	課題の担当分け・グループ分け・初見演奏でチェック
第14回	パート練習・グループでアンサンブル練習・リハーサル
第15回	グループ毎にアンサンブル演奏発表・評価